

若い世代のみなさんにとっても重要なテーマです。老若男女を問わずぜひご参加ください



「女性の視点から」主催

つじ おか けん ぞう
辻岡健象先生講演会

テーマ 「聖・性・生」

日時：6月29日（日）午後 12：30～14：00

場所：国分寺バプテスト教会礼拝堂

性の問題は、キリスト者にとっても避けて通れない問題です。誘惑の多い現代、キリスト者はどう生きることが神に喜ばれることなのでしょう。フリーセックスがいかに危険であるか、神の創造された“小さな命”がいかに多く闇に葬られているか、そして私たちはどう生きるべきなのかについて、辻岡先生が豊富な事例をもとにお話しくくださいます。老若男女を問わず（特に、若い世代の方々！）いっしょに考えてみませんか。

【辻岡 健象 先生のプロフィール】 1933 年和歌山県生まれ。20 歳で信仰をもち、大学卒業後 7 年間実業界に身をおいたのち、聖書神学舎（現聖書宣教会）に進み牧師となる。その後「小さいのちを守る会」を創設し、敏子夫人とともに活動。現在、同会会長。 著書：『小さな鼓動のメッセージ』

●「小さいのちを守る会」● 胎児の人権を守るために 1984 年に発足。人工妊娠中絶を阻止して胎児を守ることを訴え、行動している。会の四本柱は、①中絶の防止 ②養子縁組の斡旋 ③いのちと性に関する啓蒙教育 ④中絶体験者へのキリストの福音による救いの提供。